

令和2年7月31日

阿南第二中学校長

河川清掃を環境美化活動へとリニューアルします

盛夏の候、皆さまにおかれましてはいかがお過ごしでしょうか。新野学校では8月1日～18日までの間が夏季休業になります。引き続き、地域での見守りをよろしくお願い申し上げます。

さて、中学校では昭和46年より、生徒会活動として「河川清掃」に取り組んでまいりました。昭和52年～平成5年にわたっては、様々な賞をいただくなどの評価をされました。平成8年からは、地域の皆さまのご参加を募り、現在では地域の皆さまが生徒の活動を支えてくださっています。

また、平成29年からは、生徒数減少に伴う措置として、生徒会活動の負担軽減を目的に、この河川清掃を学校行事として引き継いでいます。

積み重ねてきた努力の甲斐あってか、昭和の時代からは見違えるほどの美しい川へと環境が変わってきていますが、この成果に反するかのように、国道沿いや公園などにはゴミが散らかっている様子も散見され、この現実には生徒たちも残念さを感じています。

そこで、今までの河川清掃の精神を、新野地区の河川だけでなく、地域全般の環境美化活動へと広げてまいりたいと考えました。

今年はコロナ禍の影響もあり、ご賛同いただける方々の参集範囲は限らせていただきますが、地域の皆さまにはこの活動趣旨を、何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。

阿南第二中学校

【電話】24-2023

裏面に、この内容に関わる1学期終業式での校長講話を載せてあります。

終わりに、9/9（水）に予定されている河川清掃について話します。

この河川清掃は本校の伝統行事として、今からおよそ50年前の昭和46年6月18日に「川掃除」として始まりました。生徒会誌によると、その時の生徒会では1・3年生は賛成、2年生は反対の立場で話し合いがされ、賛成多数で川掃除をすることに決定しました。反対していた2年生も、当日は一生懸命ゴミ拾いをしたと記されています。

時の生徒会が決めた地域の美化活動としての川掃除が、すぐに「河川清掃」となり、昭和52年には生徒会河川清掃として県知事表彰を受け、翌昭和53年には阿南町長からも表彰されました。さらに、昭和58年には日本河川協会長から表彰、昭和61年には中日ブルーバード賞という賞もいただいています。平成5年には環境庁長官から、河川清掃も含めた環境保全功労者表彰がされ、平成8年からは地域の方々に河川清掃への参加を募っています。

生徒会行事でしたが、生徒数減少に伴う生徒会の負担軽減という配慮により、平成29年から特色ある学校としての地域行事・新野タイムとして学校行事に変更しています。

50年にわたる歴史の中、平成の時代から下水も整備され、環境に対する意識も大きく変わり、マナーも向上しました。また長年、時間と労力がかかった大変な清掃作業が、一昨年は雨天中止、昨年は30分ほどで作業を終えるまでに作業時間も短縮されています。新野地区の河川も昭和の時からは見違えるほどの美しい川へと生まれ変わっています。

しかし残念ながら、車が行き交う国道沿いや公園などには、ゴミが散乱している現実もあり、加えて、河川以外の環境美化の必要性を感じている生徒がいることも知りました。

このような事実から、今年からの河川清掃は、地域全般の環境美化活動としてリニューアルしたいと考えました。そして、この計画を担当の大原先生が中心になって考えてくれます。コロナ禍が続くことも予想されますので、参集範囲を限って計画してもらいます。

皆さんは以上を承知し、先輩方の環境保全に対する思いを汲んで、学校行事としての地域の美化活動に協力してくれることを願います。